

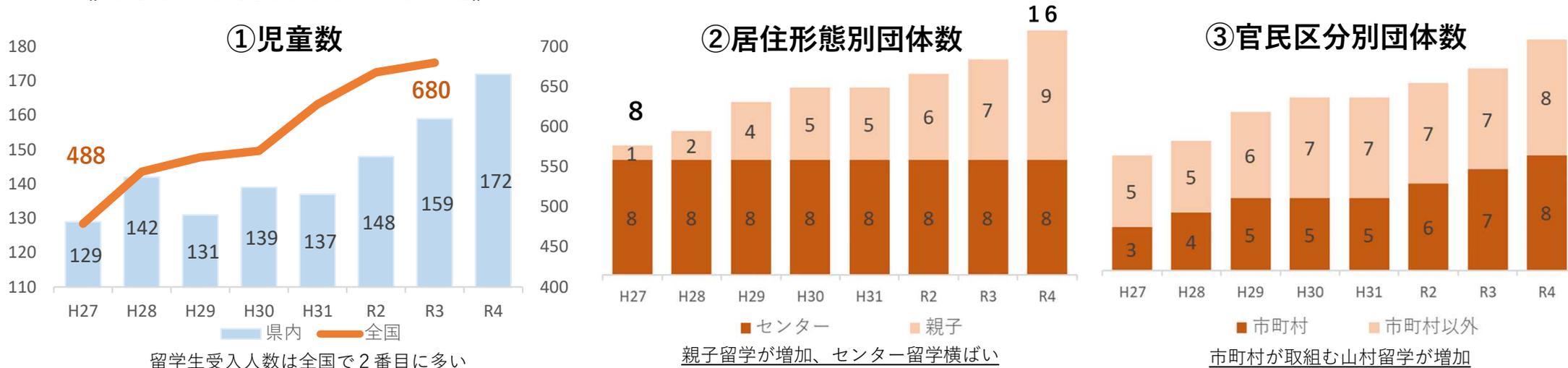


山村留学について

長野県企画振興部地域振興課
長野県教育委員会事務局

- 昭和51年に公益財団法人「育てる会」が大町市（旧北安曇郡八坂村）において開始した**長野県発祥の取組**。
- 都市部の児童生徒が、1年以上、自然豊かな県内の農山村地域で生活し、地元の学校に通学しながら野外活動、勤労体験などを通じて生きる力を育む教育実践活動として定着しており、**受入先においては、児童生徒に対する刺激や地域住民と保護者との交流による地域活性化、つながり人口の増加等の効果が期待**されている。
- 本県では、豊かな自然環境や地域の様々な資源を活かした、**多様な学びの場**として山村留学が広く実施されている。
- 市町村によっては公営住宅や空き家の斡旋などを行い、親子での留学を受け入れるなど、**児童生徒数を増やす工夫**をしている。

《県内の山村留学の状況》



※親子留学とセンターの双方で受入：1団体

実施団体と形態別受入れ児童生徒数

所在市町村	事業主体 ○市町村/■市町村以外	施設・学園等名（事業名）	形態	受入人数（人） （令和4年度）
長野市	○長野市	大岡ひじり学園	センター・ホームステイ	15
	■NPO法人Oooka森の学び舎	大岡親子山村留学	親子	6
飯田市	■南信濃1500委員会	やまざと親子留学	親子	5
伊那市	■認定NPO法人 フリーキッズ・ヴィレッジ	フリーキッズ・ヴィレッジ	ホームステイ	0
大町市	■公益財団法人育てる会	八坂美麻学園	センター・ホームステイ	32
南相木村	○南相木村	南相木村山村留学	親子	7
北相木村	○北相木村	北相木村山村留学センター	センター・ホームステイ	19
		北相木村親子山村留学	親子	7
阿南町	■阿南町立和合小学校PTA内 親子山村留学実行委員会	和合小学校親子山村留学	親子	6
阿智村	○阿智村	なみあい親子留学	親子	11
	■NPO法人なみあい育遊会	浪合通年合宿センター	センター	14
平谷村	○平谷村	平谷村農山村親子留学	親子	2
根羽村	○根羽村	根羽村親子留学	親子	4
売木村	○売木村	売木村山村留学センター売木学園	センター・ホームステイ	9
天龍村	■学校法人どんぐり向方学園	どんぐり向方学園	寮	13
泰阜村	■NPO法人グリーンウッド 自然体験教育センター	暮らしの学校いだらぼっち	センター	18
大鹿村	○大鹿村	大鹿村親子山村留学	親子	4
計	○：市町村（8団体）、■：町村以外（8団体） 合計16団体			172

（形態）【センター・ホームステイ】児童生徒が共同宿泊施設や農家で生活、【親子】児童生徒と家族が住宅で生活、【センター】児童生徒が共同宿泊施設で生活
【ホームステイ】児童生徒が農家で生活、【寮】児童生徒が寮で生活

八坂美麻学園 (大町市)

[実施主体：公益財団法人育てる会]

- ・昭和51年（1976年）に長野県八坂村（現 大町市八坂）において、**山村留学を日本で初めて制度化**
- ・教育方針：「自然体験や農村文化体験を積み重ねることで、活力ある人生を歩むための「生きる力」の芽を体得すること」
- ・月の半分はセンターで集団生活、残り半分は農家にホームステイすることにより、子ども達に多彩な体験をさせる「学園方式」を実施

【成果等】

- ・山村留学等体験者数**延べ2,200人**
- ・児童生徒の**受入人数県内最多32人**（R4）
- ・卒業生：「自然の中の片道5キロの通学路を歩くとおし、今までやったことのない活動をたくさんやって、一步一步成長しているのだと思う。」
「なんと言っても学校が楽しくなったことだ。友達ができた。」

【受入学校】 大町市立八坂小学校、八坂中学校、美麻小中学校（義務教育学校）



暮らしの学校だいだらぼっち (泰阜村)

[実施主体：NPO法人グリーンウッド自然体験教育センター]

- ・子供たちの「1年間キャンプがしたい！」との声から始まっただいだらぼっちの山村留学は、今年で37年目。3泊4日など短期間の体験キャンプ等も実施。
- ・主体性、多様性、協働、対話の力を育むため、毎日のご飯づくりや薪の風呂焚き、掃除、洗濯に加え、暮らしのルールや1年のスケジュールなど暮らしのすべてを子どもが考え行動する「暮らしから学ぶねっこ教育」を推進
- ・必要なものはできるだけ手と足を使って手に入れる暮らしを目指し、自然資源の活用や住民の方に田畑を教えていただくなど、暮らしと地域が密接に繋がっている

【成果等】

- ・山村留学体験者数延べ605人
- ・「環境省グッドライフアワード」(R2) 「信州協働大賞」(H29) 「地域づくり総務大臣表彰」(H24) を受賞。その他多数の受賞歴がある
- ・卒業生：「少数意見の大切さや違った視点から見ることの大切さを教えてもらいました。」
「遊びつくした経験が今でもとりあえずやってみようという行動力につながっている。」

【受入学校】 泰阜村立泰阜小学校、泰阜中学校



(NPO法人グリーンウッド自然体験教育センターHPより)

北相木村山村留学センター

北相木村親子山村留学（北相木村）

[実施主体：北相木村]

- ・山村留学制度を実施して35年目、村による積極的な受け入れを実施
- ・自主自立の精神や協調性、感謝の心を多くの体験を通して学ばせている

【成果等】

- ・山村留学等体験者数延べ250人
- ・令和4年度の受入先学校の全校児童数が57人に対して、約半数の28人が山村留学の児童であり、地元の児童の交流の輪を広げるとともに、**地元学校の活性化にも寄与**
- ・卒業生：「**誰もやりたがらないことを率先してできるようになった**」「**食べ物を無駄にしなくなった**」「**行動力や協調性が身についた**」「**体力や忍耐力が身についたおかげで弱音を吐かなくなった**」

【受入学校】北相木村立北相木小学校



大岡ひじり学園（長野市）

〔実施主体：長野市〕

- ・ 1年間の長期山村留学（年15人）と夏季休業、冬季休業を利用した短期留学の実践
- ・ NPO法人Oooka森の学び舎（親子山村留学）とともに、長野市大岡地域を子育てに最適な環境であることをブランディング
- ・ 目指す子どもの姿：「子どもが自分の持って生まれた個性に目覚め、自身を持ち、それを嬉々として自分の力で育んでいく子ども」

【成果等】

- ・ 山村留学等体験者数は延べ800人
- ・ 取組を通じてこれまで**10組以上の子ども・家族が長野県へ移住**
- ・ 年7回の保護者来訪時の地域住民との交流を**都市と農村との交流に位置づけ、特産物の販売等を実施**
- ・ 卒業生：「自分を信じ大切にできる人こそが、周りの友達や家族を大切にできるということ学んだ」「**山村留学じゃないと出会うことのないだろう人たちと、知り合い、仲間になれた**」

【受入学校】長野市立大岡小学校・大岡中学校



6



（大岡ひじり学園HPより）